

校長室だより 12月号 No. 8

宝達志水町立押水第一小学校 R3.12.24

今年度も学校行事に向けて一生懸命練習に取り組む子どもたちの姿が見られました。「仲間」と「団結」することや「努力」を惜しまずに「最後までやりきること」を意識するなど、行事を通して子どもたちは大きく成長しました。まさに「自立、責任、感動・感謝」をやりきってくれました。そして、保護者の皆様、地域の皆様が子どもたちの頑張りをしっかり見守り、見届け、応援してくださっていたことが何よりも大きな力になっていると感じています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、お忙しい中、ご来校くださり、そして、子どもたちに対してたくさんの拍手をしていただきました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。また、子どもたちも、それにこたえるように自らの役割を一生懸命果たすことで「観ている人も演じている人も力が湧くような姿」を披露してくれ、そのような子どもたちの姿を皆さんと一緒に共有できたことにとてもうれしく思っています。



さて、今年のカレンダーの最後の1枚ものこりわずかとなりました。毎年のことですが、この時期、私は、今年1年どうだっただろうかと振り返っています。頑張ったことやもう少しだったことを自分なりに整理して考えてみることで分かってくることがあります。なぜできたのか、なぜできなかったのか、また、何がよかったのか、どうすればよかったのか、次はこうしてみようと思えることができるので、次につながります。

「振り返り」は、学習活動の中でもとても大切なことです。なぜなら、今日の学習で何を学び、何を理解し、何を考えたのかを自分の言葉にしてまとめることで、学びが深まり、自分のものになるからです。また、日常生活の中でも「振り返り」を行うことで、起こった出来事を一度脇においてみて、自分や自分に起こった出来事を客観的に見ることができます。「なんであのときはあんなに怒っちゃったのだろう?」「あんなに嬉しかったのはどうしてだろう?」といったように、一歩引いた位置から自分の行動や出来事を振り返ることができるようになります。

起こった事実を確認し、様々な関係性や感情、意見を整理して、次の行動に生かせるようになると課題解決力が育まれます。つまり、起きたトラブルを客観的に分析して、原因を探り、次からは同じトラブルが起きないように工夫するようになるということです。学習活動だけでなく日常生活の中でも「振り返り」の時間を大切にしていけるように学校としても取り組んでいます。そして、子どもの成長を認め、褒め、励ますことができるよう努めています。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最近の主な学校行事

12月1日（木）児童集会での発表

2年生の発表



12月9日に行う予定のわくわくランドについて全校児童に説明しました。

生活科で学んだことを生かし、いろいろな素材を工夫しながら遊びを考え「みんなで楽しみませんか」というお誘いができました。

図書委員会の発表



普段、読み聞かせは、「やまんばの会」の先生方や本校の教職員が行っていますが、今回は、図書委員会で行いました。さし絵をスクリーンに映し出し、それぞれの配役を決めて、登場人物の気持ちになって音読できました。



体育委員会の発表



冬のシーズンの体力向上には、縄跳びが欠かせません。そこで、今年も体育委員会が、模範演技を披露



してくれました。流石に上級生は、上手に跳びます。

今回は、若手の先生もいっしょに跳びました。やっぱり先生は、うまかったですね。

施設の見学

1年生 町立図書館 に

11月19日 1年生は、さくらドームに行き、町の図書館について学習しました。図書館の裏側では、傷んだ本の修理をしていらっしゃる方の仕事や町の図書館での本の借り方を教えてもらいました。

最後に実際に本をたくさん借りて、学校に戻りました。



3年生 羽咋郡市広域圏事務組合羽咋消防署 に

12月13日 3年生は、羽咋消防署に行ってきました。消防署の中の通信指令室を見せてもらったり、ポンプ車、化学消防車、はしご車、救急車のことをくわしく教えて頂いたりしました。

また、実際に救急車のストレッチャーに乗せてもらったり、消防服を着せてもらったりして、人の命を守ることの大変さを教えてもらいました。

そして、何と言ってもはしご車に乗せてもらったことがとても印象に残ったようです。



4年生 クリンクルはくい に

12月6日 4年生は羽咋のリサイクルセンター クリンクルはくい に行ってきました。可燃ごみが燃料になること、不燃ごみが資源になることを施設の方に教えていただきました。

普段、何気なく捨てているゴミが、再び私たちの生活に役立つものに生まれ変わることを学びました。また、ごみの出し方が悪いといろいろな危険なことが起こることを知り、ルールを守ってゴミ出しをしないといけないことが分かりました。



学校保健委員会

学校保健委員会は、年に1度、学校・保護者・学校医等と一緒に、健康について考え・学ぶ場として開催しています。今年も山崎先生の指導の下、保健委員会が中心となってとても有意義な取組になりました。
(保健だよりからの抜粋)

保健委員会がむし歯についての劇をしました。

兄弟でお菓子を食べながらゲームをしています。(けいとさん・じゅんさん)

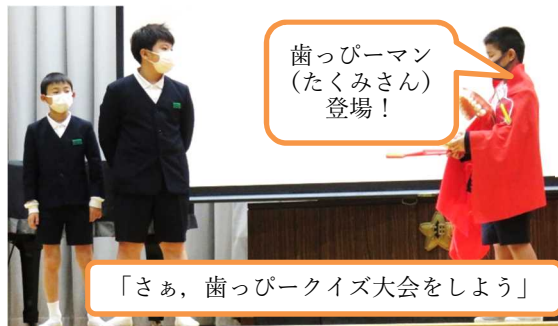


「早く寝たわね。」と安心する母(みずきさん)



しかし、お兄ちゃんは歯みがきをしていません。

そこへ、むしば菌たちがきて、むし歯を作り始めます。



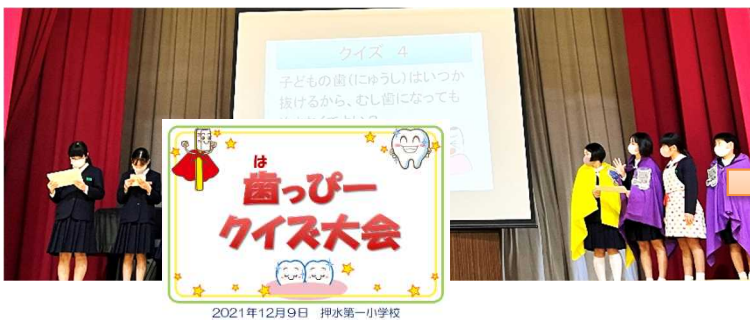
歯っぴーマン(たくみさん)登場!

「さあ、歯っぴークイズ大会をしよう」



友情出演のおうじろうさん・ともやさん。

次に、むし歯についてのクイズをしました。



みんなで10問のクイズに挑戦しました。



さいごに「あいうべ体操」をしてしめくくりました。

